

注目のニュー・カマーをプロ・ギタリストが斬る。ニュー・ギア・サウンド・チエック!

featuring
YOSHIHIRO ARITA

撮影:竹澤宏 取材/文:福岡紀行



ALBERT & MULLER S-5 Custom
AMISTAR BLUES
EPIPHONE Elite'65 Texan
GARRISON G-40-E
GODIN DUET Steel iBeam
HANIKA GUITARS PF Cut EA+
K.YAIRI MV-90F
MARTIN 000-40SPR Peter Rowan
"Midnight Moonlight" Signature
Edition
MORRIS S-102
RAINSONG WS-1000
TACOMA ECR38C
TAKAMINE TT-20
TAYLOR NS72ce
YAMAHA The FS
ZENN ZD75CE
.....and Other New Gears!

※試奏に使用したアンプはAER Acousticube IIa

中域のヌケの良さは小型ギターみたいなのに、低音はパワフル。

ALBERT & MULLER

S-5 Custom

パワーあるね。中域のヌケの良さはまるで小型ギターみたいなのに、低音はパワフル。6弦はガッツあるよ。太いのにタイト。こういうクオリティの低音はなかなか聴けないですよ。民族楽器みたい。全体的には、昔このコーナーで紹介したステファン・ソーベルみたいなヨーロッパの響き。これ、もっと乾いてるね。それでいて軽やかなのはスロットッド・ヘッドが影響しているのかもしれないですね。表面的にはアコギだけど、1弦の存在感はハイテンションのピック・ギターみたいで、ジャズ・ギターとしても十分使えます。ハカランダのエッセンスもよく出てるし。これだけ鳴ったらPUはいらないですね。音作りに独特のポリシーがあるなあ。僕は興味あります。ぜひ製作者に会ってみたいですね。

ドイツの手工メーカー、アルバート&ミュラーのフラッグシップ・モデルだ。イード&バックにブラジリアン・ローズウッド単板を使用し、迫力のある低音を獲得している。ネック幅はフィンガーピッカーに好評の44mm (ナット)を採用。



なかなか手の込んだデザインをしたベグまわり。このあたりにも手職人のこだわりが感じられる。

◎価格:550,000円

SPECIFICATION

- ボディ・トップ:ジャーマン・スプルース単板
- ボディ・サイド&バック:ブラジリアン・ローズウッド単板
- ネック:マホガニー
- 指板:エボニー
- ブリッジ:バリサンダー
- 問い合わせ:ドルフィンギターズ
- TEL06-6310-6180